

イクボス宣言

私は、職員の仕事と私生活の両立を支援しながら、自らも率先してワーク・ライフ・バランスを推進する「イクボス」となることで、「出雲力」を高め、誰もが活躍できるまちを目指すことを宣言します。

1. 私は、働き方改革に積極的に取り組み、職員の誰もが仕事と私生活を充実させながら、いきいきと活躍できる職場を実現します。
2. 私は、自らの仕事と私生活の充実に取り組みます。
3. 項目3以降は、下記に具体的な行動や目標達成期限を記載してください。（項目数は任意）

宣言（予定）日	年 月 日
企業名	
宣言者役職	
宣言者氏名	
部下の呼び方 ※次頁記載方法参照	
項目3以降の 宣言内容	

「イクボス宣言」記載方法について

- イクボス宣言の項目1及び項目2については、出雲市の統一内容です。
- 項目3以降の宣言内容について、記載をお願いします。下記の記載例を参考にしてください。構いません。
- 項目数は任意です。
- 部下の呼び方について、文章内の“職員”を届け出られた呼び方に変更します。
(例：社員、従業員、スタッフ、教員、教職員 など)
- 記載していただいた内容をもとに、市で「イクボス宣言書」を作成します。

<記載例>

●休暇の取得促進に関すること

- 職員が育児休暇を取得できるよう、声かけや支援体制の整備を行います。
- 年間10日以上休暇を全職員が取得できるよう働きかけます。
- 休暇制度について理解を深め、就業規則の見直しを行います。

●業務の効率化に関すること

- 会議は必要最小限の人数で、時間内に内容を精査して行います。
- 定時まで業務を終了することができるよう、業務の見直しを行います。
- 単純作業の自動化や業務の委託等により、業務の効率化を積極的行います。

●コミュニケーションに関すること

- 職員との日頃のコミュニケーションを大切にすることで、職員の悩み事をいち早く察知し、相談にのります。
- 日頃の会話を大事にし、職員の育児や介護等の様子を把握し、休暇の取得を促すことができるよう心がけます。
- 職員の意見を聞きながら、より働きやすい職場環境になるよう改善します。

●イクボス自身に関すること

- 職員へ定時出勤、定時退社を働きかけ、自身も積極的に取り組みます。
- 土日、定時以降は仕事の指示をしません。